

放送部の2学期、挑戦は続く・・・

～ 動き回る・・・それは“放送部にとって当たり前”のこと・・・～

9月から10月にかけて、美術科体験入学会、モーリー高校歓迎レセプションに送別会と様々なイベントが開催され、そのいずれのイベントにも放送部は参加させていただきました。参加させていただくことで見えてくるものがあります。それが視野を広げることにつながります。

美術科体験入学会では、おそらく“明高初”と思われる、放送部に関する質問もありました。放送部としては非常にありがたい出来事でした。来年、明石高校へ入学することになったら、ぜひ放送部へも参加していただきたいと思います。

美術科体験入学会



参加者の皆さんを案内しています。

モーリー高校歓迎レセプション



司会進行を担当させていただきました。

美術科体験入学会



進行の補助もさせていただきました。

モーリー送別会



司会進行をしつつ交流を深めました。

モーリーウィーク？が終わると“中間考査”の足音が近づいてきます。さらに、放送部にとって秋の最大の大会“総合文化祭”です。どちらもギリギリになってバタバタしなくて済むように、早めに対策を講じましょう。

もちろん“総合文化祭”は各部門フルエントリーで参加します。そして、一つでも多く決勝へ進むことができるように取り組みます。ただ、少し残念なことが・・・それは、人数不足のため、NHK杯個人部門に15名以上エントリーすることで与えられる総合文化祭アナウンス部門の増枠が獲れなかったことです。あと少し・・・。

このページを見ていただいている受験生、中学生のみなさん、「放送部なんて」という人も、オープンハイスクールの時に部室をのぞいてみませんか。少しでも放送部活動に関心を持っていただければありがたいです。誰にでも、何らかの役割があります。